

訂正情報

『ふたたびの微分・積分』の内容に関して、以下のような誤記がございました。
正しくは以下ようになります。

2024年12月17日

◆38 ページ 下から3行目、 $S_n =$ の式、その右辺の最終項

【誤】 $(1/100)^{n-1}$

【正】 $(1/100)^n$

◆61 ページ

グラフ中の方程式（中段および下段のグラフの右上にそれぞれ1箇所＝計2箇所）

【誤】 $y=1/4t^2$

【正】 $x=1/4t^2$

◆72 ページ 下から4行目

【誤】 うわっ！分母に

【正】 うわっ！分子に

※以上は次刷（8刷）で修正させていただきます。

◆42 ページ 3行目

【誤】 本節では関数 $y=f(x)$ をある値に

【正】 本節では関数 $y=f(x)$ の x をある値に

◆54 ページ 1行目から

【誤】 直線 AB は赤い直線（④の図の細い点線）に近づいていきそうです。その赤い直線は何でしょう？ そうですね。その赤い直線は点 A における接線です。

【正】 直線 AB は右ページ図④の赤い破線に近づいていきそうです。その赤い破線は何でしょう？ そうですね。その赤い破線は点 A における接線です。

◆68 ページ「まとめ」の囲みに続く本文の2～3行目

「異なる 10 個から 4 個を選ぶ」と「異なる 7 個から 2 個を選ぶ」が入れ替わっていました。

【正】

(異なる 7 個から 2 個を選ぶ) ${}_7C_2 =$ (以下略)

(異なる 10 個から 4 個を選ぶ) ${}_{10}C_4 =$ (以下略)

※以上は第2刷で修正させていただきました。

◆176 ページ

※こちらは第5刷より修正させていただきました。

【誤】グラフの y 座標 1,1,3,4

【正】グラフの y 座標 1,2,3,4

※以下は第3刷より修正させていただきました。

◆188 ページ 下から2行目

【誤】 $= (e^{x \log \alpha})^x \log \alpha$

【正】 $= (e^{\log \alpha})^x \log \alpha$

◆225 ページの中ほどの筆算

【誤】

$$\begin{array}{l}
 F(x+h) - F(x) \doteq f(x)h \text{ より} \\
 \begin{array}{ll}
 x=a & \text{のとき} \quad \overline{F(a+h)} - \overline{F(a)} \quad \doteq f(a)h \\
 x=a+h & \text{のとき} \quad \overline{F(a+2h)} - \overline{F(a+h)} \quad \doteq f(a+h)h \\
 x=a+2h & \text{のとき} \quad \overline{F(a+3h)} - \overline{F(a+2h)} \quad \doteq f(a+2h)h \\
 & \vdots \\
 x=a+(n-1)h & \text{のとき} \quad \overline{F(a+nh)} - \overline{F\{a+(n-1)h\}} \quad \doteq f\{a+(n-1)\}h
 \end{array} \\
 \hline
 \overline{F(a+nh)} - \overline{F(a)} \doteq \overbrace{f(a)h}^{\text{最後の項}} + \overbrace{f(a+h)h}^{\text{最初の項}} + f(a+2h)h + \cdots f\{a+(n-1)\}h \cdots \textcircled{3}
 \end{array}$$

(続きます)

【正】

$$F(x+h) - F(x) \doteq f(x)h \text{ より}$$

$x = a$	のとき	$F(a+h)$	$-F(a)$	$\doteq f(a)h$
$x = a+h$	のとき	$F(a+2h)$	$-F(a+h)$	$\doteq f(a+h)h$
$x = a+2h$	のとき	$F(a+3h)$	$-F(a+2h)$	$\doteq f(a+2h)h$
\vdots			\vdots	
$x = a+(n-1)h$	のとき	$F(a+nh)$	$-F\{a+(n-1)h\}$	$\doteq f\{a+(n-1)h\}h$

+)

$$F(a+nh) - F(a) \doteq f(a)h + f(a+h)h + f(a+2h)h + \cdots f\{a+(n-1)h\}h \cdots \textcircled{3}$$

↑ ↑
最後の項 最初の項

◆227 ページ

【誤】

$$f(a)h + f(a+h)h + f(a+2h)h + \cdots f\{a+(n-1)\}h$$

に等しくなっています！

長方形の面積の和は問題で与えられた面積 S とほぼ等しいので、

$$S \doteq f(a)h + f(a+h)h + f(a+2h)h + \cdots f\{a+(n-1)\}h \cdots \textcircled{4}$$

【正】

$$f(a)h + f(a+h)h + f(a+2h)h + \cdots f\{a+(n-1)h\}h$$

に等しくなっています！

長方形の面積の和は問題で与えられた面積 S とほぼ等しいので、

$$S \doteq f(a)h + f(a+h)h + f(a+2h)h + \cdots f\{a+(n-1)h\}h \cdots \textcircled{4}$$

(続きます)

◆302 ページ

【誤】 加速度を積分すれば速度に、速度を積分すれば加速度になることも分かります。

【正】 加速度を積分すれば速度に、速度を積分すれば位置になることも分かります。

多箇所にわたり、ご指摘いただきありがとうございます。お礼申し上げますとともに、お客さまにご迷惑をおかけしましたことを謹んでお詫び申し上げます。